

デオパワー®

デオパワーは三菱ガス化学が開発した下水・排水処理汚泥から発生する硫黄系臭気を消臭する薬剤です。一般的に硫黄系臭気を消臭するには過酸化水素などの酸化剤を用いますが、効果の持続性に問題がありました。

デオパワーは過酸化水素の特徴である即効性を維持しながら、持続性を持たせた画期的な薬剤です。

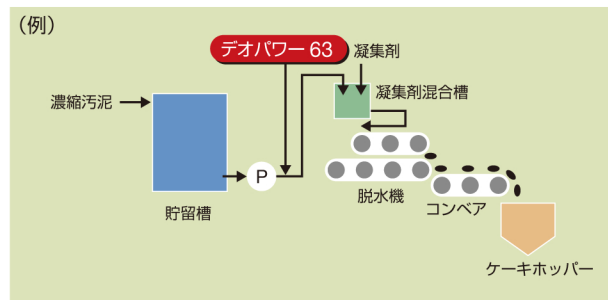
▶ デオパワーの特長

- 1. 即効性** 過酸化水素を主成分としている為、硫黄系臭気成分（硫化水素、メルカプタン類）を速やかに除去します。
- 2. 持続性** 過酸化水素単独では成し得なかった長期間消臭効果の持続性があります。
- 3. 安全性**
 - ①有害金属や塩素等のハロゲン化合物を含有していません。
 - ②過酸化水素は分解すると水と酸素になり、環境にやさしい薬剤です。
- 4. 作業性**
 - ①一液タイプですので希釈・溶解等の面倒な作業がいらす、添加装置も簡便です。
 - ②装置の腐食・スラッジ増加等の問題がありません。

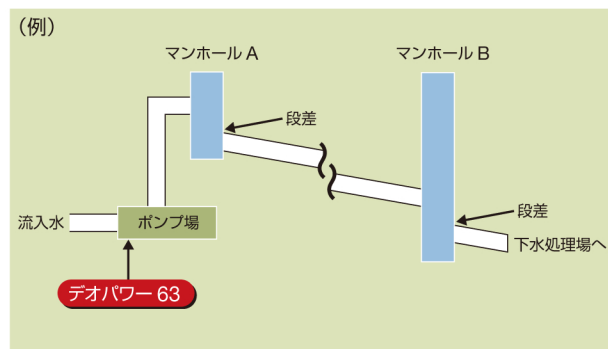
▶ 適用分野

1. 下水処理場

- ①貯留槽前或いは脱水機前の汚泥引き抜きポンプの配管に注入することにより、貯留槽・脱水機周辺部、脱水汚泥ケーキを消臭します。

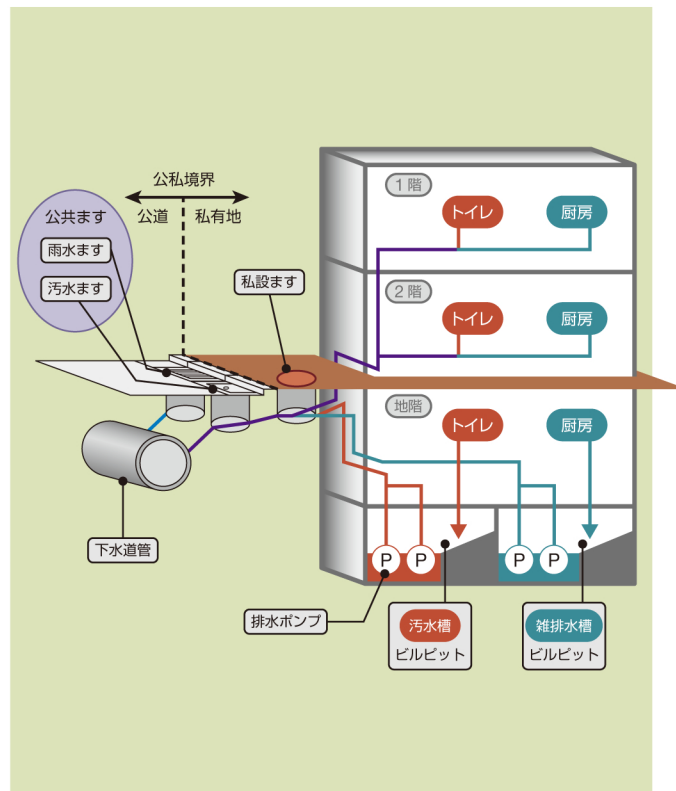


- ②下水中に注入することにより、ポンプ場や管渠等の施設の保護及び周辺環境の保全が出来ます。



2. ビル設備

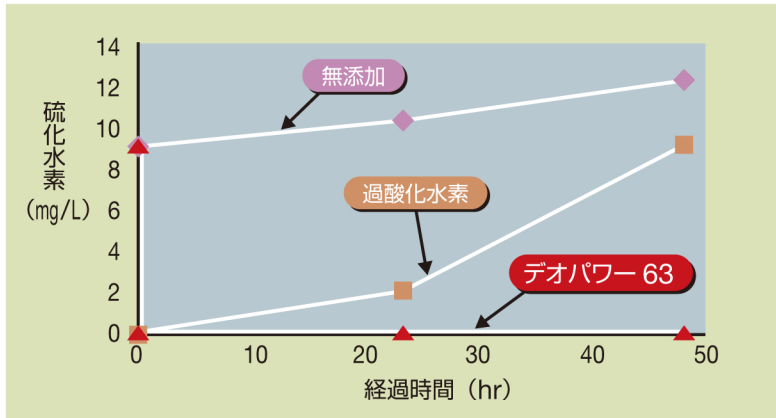
- ビルの廃水処理設備やビルピットに注入することにより、処理設備全体を消臭し、施設の保護及び周辺環境の保全が出来ます。



デオパワー

▶ デオパワーの作用機構

(汚泥中の硫化水素濃度推移)



薬品無添加の場合は硫化水素が高濃度（9～12ppm）のままです。過酸化水素を添加しますと硫化水素濃度は低濃度で20時間程度は維持できますが、再び濃度が上昇し50時間後には8ppmに達して悪臭を放ちます。デオパワーを使用しますと、50時間経過してもまったく臭気の発生はなく消臭効果が持続します。

▶ 使用方法

1. 下水処理

デオパワー63の添加量は各処理場ごとに異なります。

- 一般的なデオパワー(DP63)の添加量は
貯留槽前からの添加で 800ppm～1200ppm
脱水機前で 400ppm～600ppm
一般排水で 50ppm～400ppm
- 脱水機前は大量に添加すると過水の分解による泡で汚泥が膨れてしまい、ベルトプレスから汚泥が溢れる(サイドリーク)ことがある為、注意が必要です。
- 汚泥は夏場の方が臭気が出ます。よってデオパワーの添加量は夏場の方が冬場に比べて多くなります。(ポンプにて調整可能) 処理場によっては夏場のみ脱臭剤を使用するところもあります。

2. ビルピット

ホテル、レストラン等の排水処理施設では、有機物が多いため、貯槽や排水処理施設からの臭気は高装置の腐食、周辺部や店内への臭気の漏洩等問題となります。適用事例よって添加量を調整する必要がありますが、実績として

- 業種：レストラン
- 排水処理量：100t/日
- デオパワー 63 添加量：約40kg/日
- 添加場所：流入管中に注入
- 効果：大幅に臭気が減少した。

▶ 性状・成分・荷姿

主成分	過酸化水素	関連法規	毒物及び劇物取締法「劇物」
外 観	無色透明液体	荷 姿	タンクローリー、1t コンテナ、 20kg 入りポリエチレン缶
比 重	1.372 (25℃)		

▶ デオパワー使用上の注意

1. ご使用前に必ず「化学物質等安全性データシート」(MSDS)を確認してください。
2. 保護眼鏡、ゴム手袋等の保護具を着用してください。
3. 可燃物(紙、布等)との接触や混合をしないでください。可燃物と接触した場合は、多量の水で希釈してください。
4. 異物(アルカリ、重金属、有機物、ゴミ等)を混入させないでください。
5. 通風の良い場所に保管して、製品が高温にならないようにしてください。
6. いったん容器から出したものは元の容器に戻さないでください。